allcinema

ル・ミリオン（1931）

LE MILLION

メディア 映画
ジャンル ミュージカル　コメディ
製作国　フランス
色彩　B&W
時間　81分
初公開日 1932/09
公開情報 東和
映倫　G

【解説】

　クレールのトーキー第二作は、全編に楽しい音楽と歌の溢れるミュージカル・コメディ。なにやらお隣のアパルトマンがうるさいので、屋根伝いに行って採光窓から覗き込むと、輪になって踊る祝宴の最中で……と始まるお話は単純明解過ぎて物足りぬくらいなのだが、サイレント喜劇のマナーを心得た語り口が実に調子よく軽快で、にこにこ眺めているうちにアッという間に終わってしまう。パリのカルチェ・ラタン。芸術家同士隣り合わせで住むミシェルとプロスペルは宝くじを二枚買って、それぞれの購入券をメモしておいた。ミシェルはありとあらゆる商店から借金の催促を受けていたが、百万フランを当て有頂天、プロスペルが自分の権利も主張するが全く取り合わない。ところが肝心の当り券をポケットに入れたボロ上着が見当たらない。恋人でバレリーナの卵のベアトリス（アナベラ）が警察に追われ逃げ込んだスリの親方チューリップ爺さんにあげてしまったのだ。大あわてで上着を探すミシェルと住民一同。プロスペルも券を見つけたら半額寄越せ－－と張り切り、横取りをねらう泥棒クラブの面々も登場。が、オペラ歌手ソブラネリの衣装に買われていた上着を、その公演中にうまく取り戻し、取り立ての連中も加わって、時ならぬ深夜の宴となっていたのだった。音楽面に今一つ深い魅力のないのが残念だが、メールソンの簡潔で美しいセットの中を走り回る登場人物を見てるだけで気持ちが和む。

【クレジット】

監督	ルネ・クレール	Rene Clair
原作	ジョルジュ・ベル	Georges Berr
脚本	ルネ・クレール	Rene Clair
撮影	ジョルジュ・ペリナール	Georges Perinal
音楽	ジョルジュ・ヴァン・パリス	Georges Van Parys
	フィリップ・バレス	Philippe Pares
	アルマン・ベルナール	Armand Bernard
出演	アナベラ	Annabella
	ルネ・ルフェーブル	Rene Lefevre
	ポール・オリヴィエ	Paul Ollivier
	ルイ・アリベール	Louis Allibert
	コンスタンタン・シロエースコ	Constantin Siroesco
	オデット・タラザク	Odette Talazac
	レイモン・コルディ	Raymond Cordy

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.